

令和7年度 第2回 静岡県立磐田北高等学校 学校運営協議会議事録

1 日時 令和7年10月24日（金）

2 場所 静岡県立磐田北高等学校 会議室

3 委員 堀尾 崇之（ほりお たかゆき） （令和7年度 P T A会長）

小川 正信（おがわ まさのぶ） （特別養護老人ホーム 西貝の郷施設長）

笠井 義明（かさい よしあき） （静岡産業大学准教授）

近藤 由美（こんどう ゆみ） （東海アクシス看護専門学校 校長）（欠席）

村松 正弘（むらまつ まさひろ） （株式会社村松商会 代表取締役）（欠席）

4 内容

(1) 校長挨拶

(2) 学校の近況について報告

(ア) 福祉科の活動報告

(イ) 部活動の結果報告

(ウ) 進路課より結果報告

(エ) その他

(3) 校舎案内（授業見学）

(4) 意見交換

(5) 諸連絡

5 議事録（要点）

(1) 校長挨拶 校長より第2回会議の趣旨を説明した。

(2) 学校の近況について報告

(ア) 福祉科の活動報告

福祉科長より福祉科の活動内容をホームページや授業の動画等で説明した。委員からは、福祉科の生徒数ならびに実習先による生徒の成長度合いに違いがあるか質問があった。

(イ) 部活動の結果報告

生徒指導主事から、とくに今年度前半の各部活動の試合結果等について報告した。委員からは運動部と文化部の生徒数の割合について質問があった。

(ウ) 進路課より結果報告

進路指導主事から、3年生の進路状況および進学指導等について報告した。

(エ) その他

副校長から「行きたい学校づくり」推進事業、1年生の磐田市まちづくり研究所事業

についての報告とインスタグラムの運用状況について報告した。委員からは普通科生徒の進路とどう結びつけてどのような生徒を育てていくかというPRになればよい、という意見やフォロワーの傾向についての質問があった。

また、校長からIWAKITA オフィスアワーの説明をした。委員から総合文化部についてならびに部活動の顧問が充足するかについての質問があった。

(3) 校舎案内

授業の様子を見学していただきながら、1棟、2棟、体育館の施設等を案内した。

(4) 意見交換等

- 保護者、子供の意見として割と満足している。おかげさまで順調に生活している。保護者の意見として、可能であればインスタの更新頻度を高めてほしい。子供たちにインスタの更新を任せられるなら任せてみてはどうか。
- 新しい取り組みが楽しみである。私自身としては授業より校外活動のほうが楽しかった。部活動で絆が深められるので、先生方は大変だが、引き続きよろしく願いたい。
- ゼミの生徒で磐田北高の部活に昨年はお手伝いに行った。その学生は部活動を手伝ったことがコミュニケーションの取り方など、その経験が今に活きている。ともに学ぶ機会をいただいたことを伝えたい。オーダーを頂いても常に適した生徒がいる訳ではないがオフィスアワーに参加させたい学生もいる。調整して貢献したい。
- 普通科生徒について、私立の無償化も始まることから普通科の特色を出す検討をしてほしい。

(5) 諸連絡

副校長より次回は1月下旬に開催する予定であることを連絡した。